

ふくおか応援寄付 活用状況のご報告 ＜平成30年度＞

平成30年度寄付総額

7,951 万 2,816 円 （956件）

平成30年度中に、全国の皆様からたくさんの寄付をいただきました。皆様からいただいた貴重な寄付金は、皆様が指定された使い道に従って大切に使用させていただいております。

皆様の温かい心遣いに改めて感謝申し上げます。

平成30年度に実施した事業や活動の取組状況をお知らせいたします。

各事業の取組状況・活動報告

福祉・子育て・暮らし

おさるのベンチプロジェクト

寄付額：1,094,349円

平成30年度は、個人・企業・団体の皆様から計24件、1,094,349円の寄付をいただきました。

ベンチプロジェクトにご協力いただき、誠にありがとうございました。皆様からいただいた寄付金は、誰でも気軽に座れるように歩道やバス停に面した市有地に設置したベンチの購入代として活用させていただきました。今後とも、誰もが気軽に外出しやすいまち「ユニバーサル都市・福岡」の実現に向けて、市内にベンチを設置してまいります。

これからも応援をお願いします。



ユニバーサル都市・福岡

■平成30年度に福岡市が設置したベンチ 19か所



▲博多区大博通り



▲動物園前バス停



▲城南区あいさつ通り



▲飯原小横

地域保健福祉

寄付額：117,000円

地域で高齢者などが安心して生活できるように、以下の活動に、助成を行い、地域福祉の振興に役立てました。



▲ふれあいサロンでの活動の様子

- ・ふれあいネットワーク : 137校区
- ・ふれあいサロン : 139校区
- ・ふれあいランチ : 3校区
- ・校区広報紙発行事業 : 133校区

【担当者より】

平成30年度におきましては、多額の寄付を賜り、誠にありがとうございます。

これからも地域で高齢者などが安心して生活することができるように取り組んでまいります。今後とも応援いただきますようよろしくお願いいたします。

健康づくり

寄付額：100,000円

市民の皆様が自分に合った健康づくりを見つける機会を提供するため、「健康づくりフェスタふくおか」を平成30年10月20日、21日に開催し、多彩な健康チェックの体験ができる健康マルシェやウォーキングイベントなどを実施しました。今後とも、市民の皆様の自主的な健康づくりの支援に取り組んでまいります。

参加者：32,000名（2日間計）



健康マルシェ



サザエさん通りうきうきウォーク

困難を抱えた子ども応援

寄付額：1,782,262円

皆様からの寄付は、子どもたちへ温かい食事の提供に加え、調理や学習支援などの居場所づくりを行う民間団体の活動（いわゆる「子ども食堂」）支援や、児童養護施設や里親等のもとから巣立つ子どもの自立と生活向上の支援に活用いたしました。

【担当者より】

皆様からの多くの寄付をいただき、心より感謝申し上げます。これからも困難を抱えた子どもたちの支援に、しっかりと取り組んでまいります。これからも応援をよろしくお願いいたします。



▲子ども食堂の様子

こども未来基金

寄付額：7,526,878円

次代の社会を担う子どもたちが健やかに生まれ、育つことができるまちづくりを進めるため、「子どもプラザ」、「子どもの夢応援事業」、「障がい児地域交流支援事業」などに活用いたしました。



▲子どもプラザの様子

NPO活動支援（あすみん夢ファンド）

寄付額：3,565,080円

様々な分野で活動するNPOを応援するため、皆様からいただいた寄付金を活用して、NPO法人が行う公益的活動に助成を行っています。平成30年度に助成を行った事業の一部を紹介します。

○移住女性のための多言語相談、通訳、同行支援事業 （特定非営利活動法人女性エンパワーメントセンター福岡）



増加傾向にある福岡市内で生活する外国籍住民（移住女性）を対象に、多言語での電話相談及び通訳派遣事業を行いました。

ポルトガル語やベトナム語など少数言語にも対応することで、言葉や制度の壁により、生活する上で様々な困難を抱える移住女性を支援することができました。

○性的多様性を認める教育の促進と教員の資質養成

（特定非営利活動法人福岡ジェンダー研究所）

福岡市内の小学生を対象に、当事者専門家を講師に、性的多様性を踏まえた個人の権利保障について学ぶモデル授業を実施しました。教員・教員志望の学生が授業を見学し、研究で授業内容の解説や性的マイノリティの児童・生徒支援の必要性を学びました。

また、教員志望の学生が授業実践も行い、「性的多様性を認める教育の促進と教員の資質養成」に繋げることができました。

福岡市消防救急基金

寄付額：411,000円

皆様からの寄付金は、救急車で使用する点滴や気道確保する資器材などの購入に活用させていただきました。

今後とも、皆様が安全で安心して暮らすことができる良好な生活環境を目指して、消防救急体制の充実に取り組んでまいります。



▲救急活動イメージ

文化・芸術・スポーツ

アジア美術館

寄付額：260,000円

皆様からいただいた寄付金は、アジアの美術品の購入に活用させていただきます。

【担当者より】

平成30年度は、計260,000円の寄付をいただきました。本当にありがとうございます。

25,000円以上の寄付をいただいた方には、当館で開催される特別展の開会式招待状（1年間に1～2回程度）をお送りします。

福岡アジア美術館は、アジアの近現代美術作品を系統的に収集・展示する世界で唯一の美術館です。

アジアの交流拠点施設として、引き続き、さらなる魅力向上に努めてまいります。ぜひ、福岡アジア美術館にお越しください。

▼当館のイチオシ



ツェレンナドミティン・ツェグミド
《オルホン河》1993年

美術館

寄付額：200,000円



皆様からいただいた寄付は、美術館における美術品購入に役立てます。

【担当者より】

平成30年度は2名の方から計200,000円の寄付をいただきました。本当にありがとうございます。いただいた寄付金により新しい価値の創造に寄与する優れた美術作品を収集していきます。

【寄付のPR】

今年も美術館への寄付を受け付けています。美術館に100,000円以上の寄付をいただいた方には、特別展開会式の招待状（1年3～4回程度）を進呈します。みなさまのアートへの想いが美術館の元気に繋がりますので、これからも応援をお願いします。



新設したアプローチ(外観)



浦川大志/Saida-wo nominagara tochi wo aruku/2017年/※寄付購入作品



飯山由貴/ 作品の前で語られた、いくつかの会話: 福岡市美術館/2016年/※寄付購入作品

【トピック】福岡市美術館が平成31年3月21日（木・祝）にリニューアルオープン！

日本近代建築界の巨匠、前川國男の建築意匠を継承しつつ、大濠公園園路に面したアプローチやカフェの新設、ミュージアムショップやレストラン、キッズスペースのリニューアルなど、より快適に気軽に楽しめる空間に生まれ変わりました。

博物館

寄付額：672,000円

平成30年度は、博物館に対し、24名の方から計672,000円の寄付をいただきました。本当にありがとうございます。

皆様からの寄付金により、地域の歴史と民俗に関わる資料として、「栗山大膳記」「牛馬図」等を購入することができました。今年も博物館への寄付を受け付けています。博物館に100,000円以上の寄付をしてくださった方は、当館の開催する特別展の開会式にご招待いたします（年3～4回程度）。これからも応援をお願いします。



《栗山大膳記》

江戸時代初めの寛永時代に福岡藩2代藩主黒田忠之と家老の栗山大膳が争った黒田騒動の内容の記録です。もとの作者は不明で、オリジナルからの写して伝わっていますが、この資料は事件の約80年後に、より正確に写したものと記され貴重です。



《牛馬図》

17世紀後半に活躍した狩野昌運の作品です。昌運は、50代以降、福岡藩御用絵師を務め、福岡藩4代藩主・黒田綱政から絶大な信頼を寄せられた狩野派宗家の重鎮です。本作は、昌運の馬図の変遷を明らかにする資料として注目されています。

【博物館の展覧会情報】

●「侍～もののふの美の系譜～The Exhibition of SAMURAI～」
令和元年9月7日（土）～令和元年11月4日（月・祝）

本展覧会では、武士が勃興した平安時代中期（11世紀）から桃山時代（17世紀初頭）にいたる、約600年間にわたる甲冑・刀剣等の優品約150点を一堂に展覧します。戦場における実用のなかで研ぎ澄まされてきた甲冑・刀剣の歴史的な進化を紹介します。

●「特別展 挑む浮世絵 国芳から芳年へ」
令和元年11月16日（土）～令和元年12月22日（日）

幕末明治の激動期に活躍した「奇想の絵師」・歌川国芳を中心に、最後の浮世絵師と呼ばれる月岡芳年をはじめとする弟子たちにもスポットを当て、浮世絵表現に挑戦を続けた「芳」ファミリーの系譜とその魅力に迫ります。一部、衝撃的な表現を含みます。ご用心を！

図書館

寄付額：150,000円

皆様からの寄付金は、絵本や紙芝居等の児童図書をはじめとした図書資料の購入に活用させていただきました。これからも応援をお願いします。



▲「あたらしいほん」コーナー

スポーツ振興基金

寄付額：11,211,920円

皆様からの寄付金は、大規模国際大会の招致・開催など、子どもをはじめとする市民が一流のスポーツの魅力に触れ、交流できる機会を作るための財源として活用させていただきます。

【トピック】2021年、世界水泳が再び福岡市で開催されます！
2001年に福岡市で開催された「世界水泳」が、2021年、再び福岡にやってくる！一流のスイマーが一堂に会するビッグイベントのために、いただいた寄附金を活用させていただく予定です。



▲ 2001年 世界水泳選手権福岡大会の様子

まちづくり・動植物園

福岡城整備基金（福岡みんなの城基金）

寄付額：26,288,049円

重要文化財である、福岡城南丸多聞櫓の保存修理工事が平成30年春に完了し、壁の亀裂や漆喰のはがれの修復、劣化していた木材や割れた瓦の交換を行い、漆喰塗りの白と下見板張りの黒のコントラストも美しい姿に蘇りました。平成30年度からは、民間活用による多聞櫓のユニークベニューの実施を検討し、いくつかのイベントを開催しました。これからも使える身近な史跡を目指し整備を進めてまいります。

また、令和元年度には、潮見櫓の復元に向けた設計と、傷みが認められる祈念櫓石垣および中天守石垣の保存修理工事を実施する予定です。

福岡城の復元に向けて、引き続き皆様方のお力添えを賜りますよう、よろしく願いいたします。

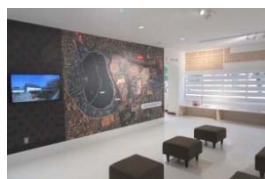


【担当者より】平成26年より、国指定史跡 福岡城跡・鴻臚館跡エリアに、案内・休憩施設として福岡城・鴻臚館案内処「三の丸スクエア」がオープンしています。

この施設では、福岡城・鴻臚館にまつわる史跡案内や着付体験などをはじめ、休憩処として、軽飲食の提供及びお土産等の販売も行ってまいります。「福岡みんなの城基金」にご寄付いただいた方の芳名板も掲示しておりますので、是非一度お立ち寄りください。



▲ 福岡城多聞櫓（平櫓）



▲ 三の丸スクエア

【三の丸スクエア】

- ・所在地：福岡市中央区城内（旧舞鶴中学校跡地）
- ・電話：092-720-7510
- ・交通：地下鉄「大濠公園」駅から徒歩約10分、西鉄バス「福岡市美術館東口」から徒歩約5分
- ・開館時間：午前9時～午後5時
※イベントの際などは、時間変更する場合があります。
- ・休所日：年末年始（12月29日～1月3日）

都市景観

寄付額：2,825,000円

皆様からの寄付金は、豊かな自然と悠久の歴史に培われた福岡にふさわしい風格のある美しいまちなみの形成に向けて、本市の魅力ある景観の紹介や景観まちづくりの推進などに活用してまいります。

魅力的な都市景観を顕彰する「福岡市都市景観賞」や「まちなみ写真コンテストを中心としたPR事業」を隔年で実施しています。平成30年度は、「第28回福岡市都市景観賞」を開催しました。

【主な活用事業】



福岡市都市景観賞アプリ



App Store



Google Play



まちなみ写真コンテスト



福岡市都市景観賞（表彰式）



子どもはじめてカメラ講座

これまでの都市景観賞の受賞作品等を紹介する便利なアプリです。ぜひ、ダウンロードしてみてください。

みどりの基金

寄付額：282,439円

皆様からの寄付金は、花やみどりがあふれる彩り豊かなまちづくりをめざして、まちなかの街路樹の整備や安全・安心の公園づくりなど、公共の花やみどりを増やす事業に活用してまいります。



30年度に再整備し
花緑あふれる大井中央公園



博多駅から天神・舞鶴公園エリア等、
街なかを花で彩った福博花しるべ事業

みなさまからの温かいご支援に感謝申し上げます。花やみどりでいっぱいのもちをつくっていくので、今後とも応援していただけると嬉しいです。



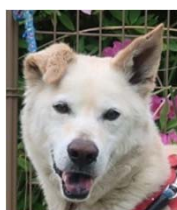
グリッピー

動物愛護

寄付額：9,509,597円

平成30年度は、動物愛護管理センターに収容された犬猫のうち60頭の犬と182頭の猫に、最後まで責任を持って飼っていただける譲渡先がみつき、新たな飼い主のもとでのくらしがはじまりました。皆様からいただいた寄付金は、犬猫のフード、治療や不妊去勢手術に必要な薬品などに活用しています。

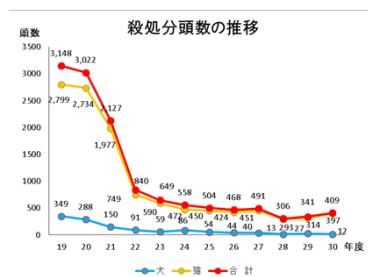
福岡市では、依然として犬猫の引き取り及び殺処分を行わざるを得ない現状があります。子犬・子猫を授乳して育てた上で新しい飼い主を探すミルクボランティア制度等により、更なる犬猫の譲渡を促進するとともに、やむを得ず収容される犬猫を減らすための市民啓発を通じて殺処分ゼロを目指しますので、皆様のご協力をお願いします。



譲渡された犬



ミルクボランティア
に育てられた子猫



動物園 寄付額：751,478円

皆様からの寄付金は、園内約110種、500点の飼育動物のエサ代として活用いたしました。皆様のおかげで、動物たちは元気に暮らしています。

※ご寄付いただいた方には、1年間無料入園やバックヤードツアー参加などの特典がある「サポーター登録証」や動植物園だよりを送付いたしました。

【お知らせ】

今年もツシマヤマネコの赤ちゃんが生まれました！

平成31年4月15日に誕生した2頭は元気に成長しています。



動植物園だより平成31年3月春夏号

植物園 寄付額：63,000円

「一人一花運動」の拠点施設である植物園は、植物の展示及び緑化の普及啓発とレクリエーション機能を備え、市民の憩いの場として、楽しみながら緑を育てることを学ぶことが出来る都市緑化植物園です。

皆様からいただいた寄付金は、植物園花壇における花苗購入代として活用いたしました。



花苗購入代として寄付をいただき、ありがとうございます。
植物園入口花壇では、四季を通じてたくさんのお花（マーガレット、ヒマワリ、コスモス、カンザキハナナ）がお出迎えしております。
これからも、皆様の応援よろしくお願いたします。



福岡市植物園

環境・自然

環境市民ファンド 寄付額：47,864円

皆様からの寄付金は、3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進、温室効果ガスの排出削減、自然環境の保護などに活用しました。ご協力ありがとうございます。



【3Rの促進】



地域集団回収等報奨制度
家庭から出る古紙などの資源物のリサイクルを進めるため、地域での集団回収などの実施団体へ報奨金を交付しました。

【自然環境保護】



ラブアース・クリーンアップ（海岸清掃）
市内約350カ所で、市民・企業・行政が協力して、海岸・河川等で一斉清掃を行いました。

事業系ごみ資源化推進ファンド

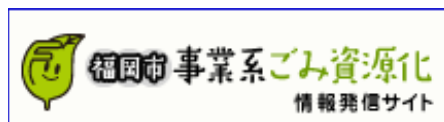
寄付額：10,000円

皆様からいただいた寄付金は、福岡市事業系ごみ資源化推進ファンドを通じて、事業者を主体としたリサイクルの取組みへの支援に活用されております。

主な取組みとして、事業系ごみのリサイクルに関する専用ホームページを活用した事業者への情報発信や、新たに開設した事業系古紙の再資源化施設整備費用の一部補助を行いました。



福岡市リサイクルベース



サイトURL

<http://jigyogomi-recycle.city.fukuoka.lg.jp>

福岡の森づくり

寄付額：177,500円

皆様の寄付金は、早良区や西区の森林を中心に、約62ha（ヘクタール）の森林整備の一部に活用させていただきました。

森林は、適切に整備されることにより、土砂流出の防止などの機能を発揮します。

健康な森林を次世代に残すためにも、今後とも森林事業へのご理解とご協力をお願いします。

みのりんより



森づくりのために寄付してくれてありがとう！
福岡市にはみんなの想像以上に森林があるんだ！
これからも健康な森をつくっていくから、応援よろしくね！



整備後の森林

都市型農業を応援

寄付額：90,000円

皆様からの寄付金は、新鮮で安心安全な農産物を安定的に供給するための取組みに活用させていただきました。



【担当者より】

皆様からのご支援に心より感謝申し上げます。福岡市の農業は都市との距離が近く、新鮮な農産物を消費者の皆様にお届けできることが強みです。今後とも、福岡市の豊かな食を支える農業を応援していただきますよう、よろしく願いいたします。

▲市内のハウスで生産された野菜

博多湾漁場クリーンアップ

寄付額：221,000円

皆様からの寄付金は、漁業者が行う海底ごみ回収作業に活用しました。
平成30年度は30名の漁業者が16隻の漁船に乗り込み、6m³コンテナ一杯の海底ごみを回収し、豊かな海づくりに役立てました。



豊かな海のイメージ



また、陸域から博多湾に流入するごみを減らすため、海底ごみやごみそのものを減らすリデュースについての啓発事業「FUKUOKAおさかなレンジャー」に取り組んでいます。

おいしい魚が生まれ育つ博多湾を守るため、今後も継続して海底ごみの回収活動等に取り組んでまいります。これからも応援をお願いします。

子どもと魚のふれあい

寄付額：646,000円

海づり公園では、博多湾の特色ある魚の保護育成を図るため、毎年地元の保育園児を招いて稚魚放流会を実施しています。いただいた寄付金は、子どもたちによる稚魚放流会をはじめ、園内の花植えなどに活用しました。

ふくおかの子供たちへ生き物の命の営みや、自然とのつながりを実感してもらい、身近な海や魚を大切にする気持ちや豊かな感性を育ててもらおう取組をこれからも続けていきます。

今後とも応援をお願いします。



▲稚魚放流会の様子

その他

福岡市の施策全般

寄付額：1,490,400円



いただいた寄付金は、福祉、教育、まちづくりなど幅広い施策に活用させていただいています。

寄付メニュー以外の寄付

寄付額：10,020,000円

- ・音楽 20,000円
- ・教育 10,000,000円

○寄付者からのお声 ～寄付の際にいただいたメッセージの一部をご紹介します～

動物殺処分0の活動を、福岡から発信してほしい。

福岡市博物館さんが所蔵されている、名鎗・日本号の維持管理費用に少しでもお役立ていただけたらと思います。

前回から続けての申し込みとなりますが、如水公・長政公が建てられた、立派な福岡城の復元を心待ちにしております。

たくさんのお支援をいただき、ありがとうございます。皆様からの寄付金は大切に活用させていただきます。